

< 1. 目的 >

本学会では、以下の目的のもと、みなさまの研究の成果を広く募集いたします。

- ・看護経済・政策に関連する諸分野の研究・調査の発表の場を提供する
- ・看護経済・政策研究の進展を図り、政策立案や学術研究の評価基盤を確立する
- ・看護経済・政策分野における、産・官・学間の交流や情報発信の場を提供する

< 2. 論稿種別 >

本学会誌で掲載する論稿の種別は、「研究論文」「研究ノート」「実践報告」です。

・「研究論文 Research Article」

独創的で学術的価値の高い研究成果で、研究目的や研究手法、研究結果と考察および結論が明確で、かつそれらが十分な妥当性と有効性を備えていると認められる論稿

・「研究ノート Research Note」

独創的で学術的価値の高い研究の基礎となる、実態調査やデータの整理、あるいは、まだ確立されていないが今後の研究への応用が期待される研究手法や分析視点の提案など、研究のスタートアップや萌芽的成果としての価値をもつ論稿

・「実践報告 Case Study」

必ずしも精緻にデザインされた調査や観察ではないが、こんにちの看護経済や政策、および周辺領域の動向への理解や今後の研究に寄与しうる実践的な情報提供としての価値をもつ論稿

その他、本誌には上記の他に編集委員会で認めたものを掲載します。

< 3. 投稿者の要件 >

投稿者の学問領域、専門分野は問いませんが、論稿の筆頭著者は本学会の正会員(または名誉会員)であることを要します。なお、投稿時にすでに入会申し込み手続き中の場合は、投稿を認めます。

< 4. 電子投稿の手順および採否・掲載までのプロセス >

I. 論稿の投稿方法

論稿を投稿される方はすべて、学会ウェブサイトの電子メールアドレスから、メール添付で投稿を行ってください。

1) メール投稿は、下記のフォーマットに従って記載してください。

- ① 論稿のタイトル
- ② 投稿を希望する論稿の種別
- ③ 論稿の著者に関する情報 (氏名、所属、メールアドレス、会員番号)
- ④ 論稿のテーマに関連するキーワード(5つ前後)
- ⑤ 研究における COI(利益相反)の有無 *Word ファイルも添付のこと
- ⑥ 研究資金源に関する情報(科研費、民間助成金による研究成果の場合、その名称と課題番号、研究代表者を記載すること)
- ⑦ 論稿要旨(日本語と英語の両方で記載*)、論稿本文(日本語、英語どちらでも可)、図表、および著者略歴を Word ファイルで添付のこと。なお、論稿の体裁(要旨の書き方、文字数、段組み、参考・引用文献の

表記方法、図表の表示方法等)については、別途「執筆ガイド」に従ってください。

* 論稿本文が英語の場合、論稿要旨を日本語で書く必要はありません。

- 2) 投稿前に投稿論文チェックリストに沿って自己点検の上、チェックリストを添付してください。
- 3) メールに誤りなく入力完了したか確認後、編集委員会から投稿者に「投稿受理」を通知(メール)します。

II. 論稿の査読プロセスと結果の通知

- 1) 投稿された論稿は、所定の査読プロセスを経て採否が決定されます。また論稿種別についても査読プロセスのなかで最終決定されます。
- 2) 査読プロセスではまず、
 - ①そのまま掲載
 - ②一部修正のうえ掲載(再査読不要)
 - ③大幅な修正のうえ再査読
 - ④採択不可の4つで評価され、その結果が投稿者に通知されます。②および③の場合には、査読意見を熟読し、適切な修正を行ったうえで、指定された方法で論稿を再送してください。
- 3) 論稿の投稿から査読結果の通知までの期間は、論稿の種別によりますが、概ね60～90日程度です。

III. 採択決定後の論稿の調整と掲載

- 1) 採択が決定した論稿は、本文、図表等の再調整を経て、PDFフォーマットにて「看護経済・政策研究学会誌」Web site上にOnline掲載されます。

< 5. 論稿の著作権の委譲 >

- 1) 掲載論稿の著作権は本学会に帰属しますので、掲載が決定後、論稿の著者全員に著作権委譲承諾書を提出していただきます

< 6. 別刷り論稿の配布について >

本学会誌はOnline Journalとして発刊するため、原則製本での刊行はいたしません。そのため「別刷り配布」サービスもいたしませんので、ご了解ください。